

『かかりつけ』を 活かしましょう



病院・診療所にはそれぞれの役割があります。

病院・診療所にはそれぞれ専門分野があり、容体に応じて、連携して治療を行ってくれています。

病気やけがの重症度

診療所・クリニック
(かかりつけ医)

紹介状

地域の大きな
病院など

紹介状

大学病院など

通院による治療

かかりつけ医として日常的な病気の診療を行ってくれます。



入院による治療

入院、手術、検査など高度な医療を提供してくれます



入院による治療

より高度で専門的な医療を提供してくれます。

まずは、かかりつけ医を受診しましょう！

かかりつけ医は、病気の予防や病気の重症化に気づき、早期治療、専門病院への紹介などを行ってくれます。

知っ得 その1

かかりつけ医の紹介状がないまま大きな病院を受診すると、診察料とは別に「受診時定額負担」(3,000～7,000円程度)の費用がかかることがあります。

知っ得 その2

紹介状に記載された患者情報があれば、スムーズに診療や検査などを受けることができます。また、検査の重複が少なくなるなどのメリットがあります。

かかりつけ医がまだ決まっていない方は、自宅や職場の近くなどで、かかりつけ医を見つけておくのもいいですね。



かしこい患者になるためのポイント!

はしご受診は控えましょう

はしご受診とは、**同じ病気やけがで複数の医療機関を受診すること**です。受診するたびに初診料がかかり、医療費が高額になります。また、同じ検査を繰り返し受けることにより体への負担が増え「検査料」も余分にかかることとなります。

主治医の治療方針以外の選択肢を知りたい場合は**セカンドオピニオン**を利用しましょう。

※セカンドオピニオンは原則として健康保険の対象外となり、医療機関によって費用は異なります。



薬は正しく飲みましょう

複数の病気を持つ人は薬も増えてきます。特に高齢になると、肝臓や腎臓の働きが弱くなり、薬を分解したり、体の外に排泄するのに時間がかかるようになります。

また、薬同士が相互に影響し合うこともあるため、副作用が出やすくなります。

薬によっては、急にやめると病状が悪化したり、思わぬ副作用が出る場合があります。

気になる症状があっても、**勝手に薬をやめたり、減らしたりするのはよくありません。**必ず、医師や薬剤師に相談しましょう。



コンビニ受診を控えましょう

コンビニ受診とは、**休日や夜間に、緊急性のない軽症で救急外来を受診すること**です。軽症の場合は、診療時間内の受診を心がけましょう。

しかし、無理して我慢する必要はありません。緊急性の高い場合は受診するようにしましょう。



口の中を健康に保ちましょう

歯(入れ歯を含む)で食べ物をしっかり噛むことができれば全身の栄養状態も良好になりますし、よく噛むことで脳が活性化され、認知症のリスクが軽減するという調査結果も出ています。いつまでもおいしく食べ続け、健康寿命を延ばすためにも定期的にかかりつけの歯科医院に行くことをお勧めします。



このチラシは、八代市医師会・八代郡医師会・氷川町・八代市の4者で協定を結び、地域包括ケアシステムの推進のために作成しています。

八代地域の目指すべき姿

みんなで「考えよう」「見つけよう」「つながろう」やつしろ地域

～本人が望む医療や介護の実現を、家族やかかりつけ、専門職等と一緒に目指します～

事務局：八代地域在宅医療・介護連携支援センター TEL 0965-33-4682